



白鳳地震記

白鳳年間(684年)大地震により、志和の沖合にあった黒田の郡と、よぶ大きな島が海中深く沈んだという。島の大きさは東は野見から西は興津沖まであったといわれる。志和の礁はこの島の山のなごりである。大鷲津沖は「置あせなし」といわれ、岩一つない一面の泥で、水田の跡である。

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

藩政期から高南台地の年貢米の集積地として高知城下への積出港。また生活物資の揚げ地として栄え、蔵を構えた商家細元・旅館等が賑わった。さらに、船頭や船大工も多く造船や航海技術に長じた重要な地であった。明治に入り、スルパ南通により、しだいに車の時代となる。

- 年貢米は1700石も集まっていた。
- ちなみに土佐藩は六公四民

貝ボタン工場

志和今昔

歴史とロマンの里

お乃さま

城主則延の娘で才色兼備。窪川、西原城へ嫁ぐ。嫁入りいも志和川で顔と髪を洗った時、東谷の丈草に見込まれ、虫に化身し四万十川に消え、お乃さまは今天神として祀る。命日は1527年3月22日。

志和の海

眼前に広がる早春の凜とした空と海が志和の里にはよく似合う。

志和の海

眼前に広がる早春の凜とした空と海が志和の里にはよく似合う。

天満宮

美しく咲いて一日でしぼむ、むくげの花にお乃さまの短く、儚い一生を偲んで名づけられた。

志和城跡

志和を領主志和氏の山城跡。1592年、元親に攻められ落城。

志和城跡

志和を領主志和氏の山城跡。1592年、元親に攻められ落城。

志和城跡

志和を領主志和氏の山城跡。1592年、元親に攻められ落城。

志和城跡

志和を領主志和氏の山城跡。1592年、元親に攻められ落城。

志和城跡

志和を領主志和氏の山城跡。1592年、元親に攻められ落城。

志和城跡

志和を領主志和氏の山城跡。1592年、元親に攻められ落城。

志和城跡

志和を領主志和氏の山城跡。1592年、元親に攻められ落城。

志和城跡

志和を領主志和氏の山城跡。1592年、元親に攻められ落城。

志和城跡

志和を領主志和氏の山城跡。1592年、元親に攻められ落城。

志和城跡

志和を領主志和氏の山城跡。1592年、元親に攻められ落城。

志和城跡

志和を領主志和氏の山城跡。1592年、元親に攻められ落城。